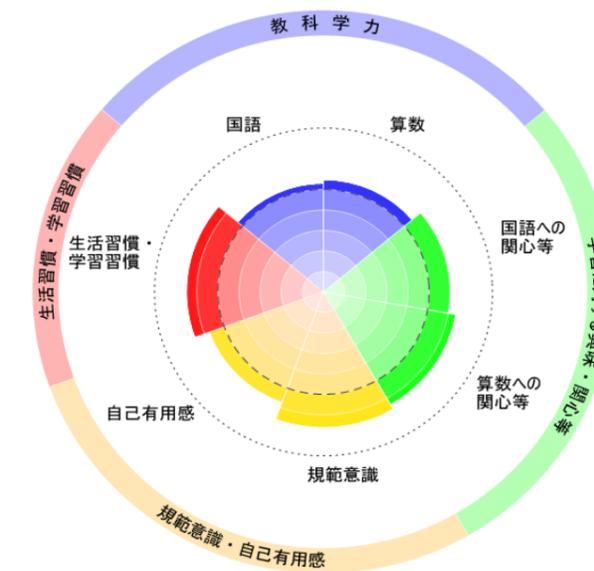


(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
国語	○指定された文字数や文体で、整合性のある文章を書くことが、概ねできている。 ○無回答がなく、粘り強く考えようとする姿が見られる。 ●複数の資料から選んだ言葉を用いて文章にまとめる、接続詞を使って2文に書き直す、など、「書く」ことに課題がある。 ●同音異義語の理解が十分でない児童がいる。	・見学や調べ学習などで分かったことや考えたことを、自分の言葉でまとめて書く活動を大切にする。 ・言葉集めや意味調べ、読書など、語彙を豊かにする指導を継続していく。
算数	○考えを表現する力がついてきており、記述問題であっても無回答がない。 ●数式を絵やことばにする力に弱みがある。 ●単位量当たりの考え方が、十分に理解できていない児童がいる。	・式の中の数値に単位をつけるなどをして、数値が何を表しているかの理解が深まるようにする。 ・図や表に表すなど、考え方をイメージ化したり、他人に伝えたりする活動を重視していく。

(4)学力調査及び生活意識調査から見られた傾向(破線は全国平均)



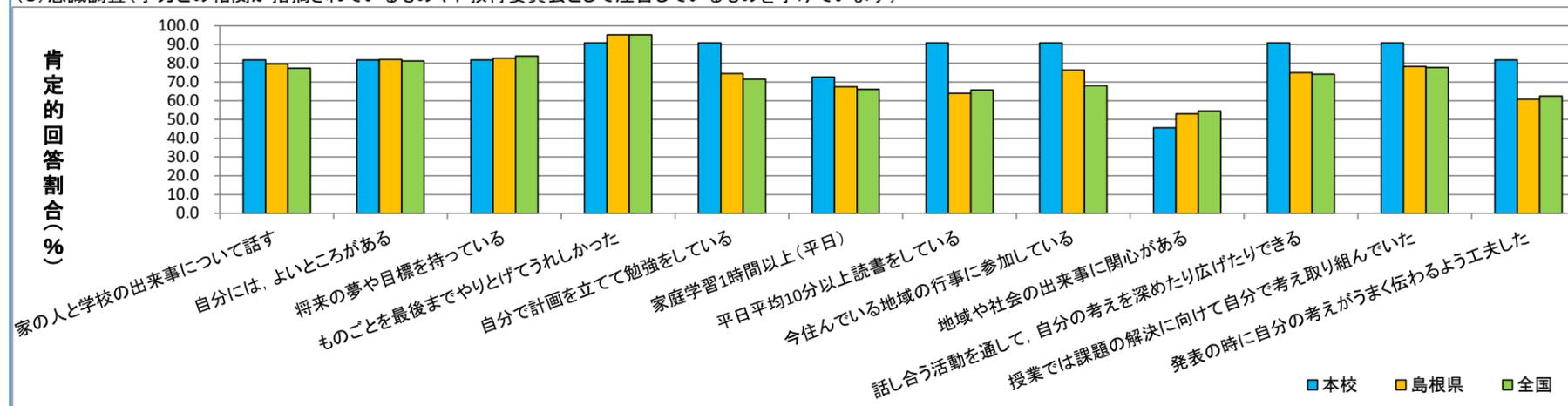
(2)生活意識調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策
	○「決まりを守る」、「進んで人を助ける」等の規範意識が高い。 ○国語や算数の学習について意欲的に取り組もうとしていたり、必要性を意識したりしている。 ●身の回りの事象や、社会の事柄への興味関心が低い。 ●学習が大切であるとの認識はあるが、それに比べると学習の意義や有用性への理解が低く、学習していることと自分の将来をつなげて生かしていこうとする意識がやや低い。	・総合的な学習の時間等で、身近な地域や社会で起きている問題を取り上げて学習を進める。 ・キャリア教育をより充実させ、将来の自分の姿について見通しを持つような学習の機会を設けたり、声掛けを継続的にしたりする。

(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

○図書館活用教育の充実	・読書の推奨、新聞ワークシートの活用、文章を正しく読み取る力をつける学習などを行い、読みの力、言語に関わる力を育てる。
○メディア学習の充実	・メディアルールを意識させる。チャレンジ週間の取り組みを継続し、学習したことを実践できるようにする。

(3)意識調査(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています)



【参考】

○平均正答率

	本校	松江市	島根県	全国
国語	66	63	62	63.8
算数	69	66	65	66.6

受検者数 11人  
※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示して下さい。